

音楽家のためのプロフェッショナル・トレーニング 英国ボーンマス交響楽団を迎えて

近年、障害者芸術に関する法整備が進むなど、アートが持つ包摂性に着目した活動への関心や需要が高まっています。その一方で、多くの実践現場では「社会包摂につながるアート活動」にどのように向き合うべきなのか、どのようにしたらより質の高い内容が実施できるのか、今なお模索しています。

そこで、東京文化会館では音楽やダンスなどのパフォーミングアーツに焦点をあてながら「社会包摂につながるアート活動」を実践する上で、理解しておきたい事柄を整理するためのレクチャーやスキルアップ・トレーニングを実施いたします。

このトレーニングでは、英国で先駆的な活動を展開しているボーンマス交響楽団より音楽家を講師に迎えます。ボーンマス交響楽団は、社会的ハンディキャップをもった様々なコミュニティ、多世代コミュニティとともに地域に根ざした活動をしており、その取組みは高い評価を受けています。特に障害をもったプロフェッショナル・アーティストによる音楽プロジェクト「BSO Resound」は、2018年にBBC Promsに出演するなど世界中で注目を集めています。ボーンマス交響楽団の楽員が、これまでの事例とともに苦労や経験、ノウハウ、そしてより質の高い社会包摂的なアート活動を展開を目指すための秘訣を共有します。

定員・料金

トレーニング：各15名程度[10/21(月)10:00申込開始] 受講無料
トークセッション：50名[10/21(月)10:00申込開始] 聴講無料

対象

社会包摂につながるアート活動に関心のある音楽家、ワークショップ・リーダー、オーケストラ楽団員、音大生、アーティスト、企画制作者、文化関係者など

お申込み

Peatix申込ページ<<http://tbk19training-bso.peatix.com>>より詳細をご確認のうえ、お申込みください。



プログラムA

令和元年
11/24(日)
11:00-16:30

指揮者体験ではない、参加者が主役になるアクティビティのためのトレーニング

講師：ヒュー・ナンキヴィル（作曲・ピアノ/英国ボーンマス交響楽団アソシエイト・ミュージシャン）
エドワード・ハケット（打楽器/英国ボーンマス交響楽団）
エマ・ウェルトン（ヴァイオリン/英国ボーンマス交響楽団）

会場：東京文化会館 大リハーサル室

アウトリーチコンサートなどで、10～15分程度で取り入れられるようなインタラクティブなアクティビティを実施してみませんか。そのための具体的な方法やスキルを学びます。

プログラムB

令和元年
11/25(月)
13:00-17:00

多様な参加者と紡ぐ音楽活動のためのトレーニング

講師：ヒュー・ナンキヴィル（作曲・ピアノ/英国ボーンマス交響楽団アソシエイト・ミュージシャン）
エドワード・ハケット（打楽器/英国ボーンマス交響楽団）
エマ・ウェルトン（ヴァイオリン/英国ボーンマス交響楽団）

会場：11/25 Route Books[台東区東上野4丁目]

11/26 東京文化会館 リハーサル室 および 台東区内社会福祉施設（予定）

多様な参加者が主役になれる即興的な音楽づくり、その場づくりについて実践的に学びます。たとえば、参加者が何気なく発した音楽的断片から歌やメロディを作ってみようとしたときに、どんな方法があるのでしょうか。2日目は高齢者または障害者を含む多様な参加者を対象にしたワークショップに参加し、実践的な経験を積みまします。ワークショップ終了後には、全員で振り返り、講師とともに経験や気づきを共有します。

【特別開催】 トークセッション

令和元年
11/26(火)
18:00-20:00

多様性、平等性、アクセシビリティ：英国ボーンマス交響楽団の事例から

登壇者：ベン・ジェニングス（英国ボーンマス交響楽団パーティシパイト・プログラム・マネジャー）ほか

聞き手：中村美亜（芸術社会学/九州大学大学院芸術工学研究院 准教授）

会場：東京文化会館 大会議室（4階）

ボーンマス交響楽団の多彩な地域プログラムや障害をもったアーティスト・プロジェクトの取組み事例から、クラシック音楽の活動における多様性、平等性、アクセシビリティについて考えます。



- 英語で行われますが、日本語で参加できます(日本語通訳有)。
- プログラムBについては、プログラムの構成上、11/26のみのご参加はご遠慮ください。
- 記録のための撮影を行います。撮影した写真・動画は東京文化会館の報告書や広報物、SNS等で使用されますので、予めご了承ください。
- やむを得ない事情で内容等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

お問合せ ● 東京文化会館 事業係 ☎ 03-3828-2111(代表) t-bunka.jp tbunka_official

主催：東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館・アーツカウンシル東京
協力：公益財団法人日本センチュリー交響楽団
助成：一般財団法人地域創造
文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

